

関市社会教育委員の会・公民館運営審議会 会議録

日時 令和元年6月21日(金曜日)

午後1時30分～

場所 関市役所6階6-2会議室

◆出席者

(社会教育委員・公民館運営審議会委員)

清水宗夫、古田敦資、下村剛二、大塚雅之、鈴木幸子、太田尚文、早川貞子、杉山ミサ子、
鷺見花実子、酒井能道、多治見敦子、中島規夫、長屋芳子、三島善伸 以上14名

※欠席者 横田稔

(事務局)

吉田康雄教育長、西部成敏協働推進部長、島田美佳生涯学習課長・空かなえ・山口真夕

(説明のため出席した職員)

田中弘志文化課長、岩井裕子スポーツ推進課長、三輪之市民協働課長

◆傍聴者 なし

◇開会

◇教育長あいさつ

梅雨本番となりました。梅雨といえばアジサイの季節ですが、関市にはアジサイロードが洞戸から板取にかけて続いており、アジサイの花が咲き誇っています。29日には板取あじさいまつりが始まりますが、子どもたちがあじさい村の村長となってPRをします。

改めまして、委員の皆様におかれましては、お仕事や各活動でお忙しい中、社会教育委員としてお世話になりますが、どうぞよろしく願いいたします。

関市では平成29年度にコミュニティスクールを全小中学校でスタートさせました。委員の中にも、各学校の委員になっておられる方もあるかと思えます。地域の教育力を学校に活かしていくものですが、こうした取り組みは「共生学校づくり」など、関市では古くから先進的に進められてきています。

さて、みなさんは「生涯学習」と「社会教育」の違いについてどう思われますか。

「生涯学習」は個々の学習者の視点、「社会教育」は行政側の視点ではないかと考えています。生涯学習は学ぶ者の主体性が大切で、受講生だけでなく指導者も生涯学習です。また生涯学習イベントのスタッフも参加する人も生涯学習者といえます。

委員の皆さんも社会教育委員としてご指導いただくと同時に、一生学び続けるという気持ちで今後とも活躍いただければと思います。

◇委嘱状交付

◇委員紹介（自己紹介）

◇各課の事業説明

[協働推進部長] 新規事業の紹介

- ・ラグビー南アフリカナショナルチームのキャンプ受け入れ
8月30日から9月3日まで中池公園にて公開練習、交流会を企画
- ・南アフリカ親善大使・女優の高橋ひとみさんのトークショー、特産品の販売、映画「インビクタス」上映、日本代表との試合のパブリックビューイング、図書館での特別展
- ・来年10月 ねんりんピック開催（60歳以上）
今年度は、プレ大会として剣道（6月1日）、ラグビー（11月9-10日）を開催
- ・結婚支援事業を業者委託で推進
夜間相談、県広域ネットワークを活用
- ・文化会館 客席の取り換え工事（少し席数を減らしゆとりある席に）

[生涯学習課長] （資料に基づいて説明）

[文化課長] （資料に基づいて説明）

[スポーツ推進課長] （資料に基づいて説明）

[事務局] （地域委員会事業、放課後子ども教室事業について資料説明）

◇質疑応答

- ・市民の劇場運営委員会について

[質問 鈴木委員]

昨年度から一度も運営委員会が開催されていません。

[回答 文化課長]

今年度の計画について広報掲載を8月に予定しているが、その前に一度開催し、委員の皆さんのご意見をお伺いします。

・地域おこし協力隊について

[質問 長屋委員]

各地域で地域おこし協力隊員が一生懸命活動されています。各地域委員会の組織への位置づけはないようだが、実態はどのようなか教えていただきたい。地域委員会と連携して事業をするためには、位置づけを明確にしたほうが、安定的に活動ができるのではないかと思います。

[回答 市民協働課長]

協力隊員は地域委員会組織に位置付けられた立場ではありません。地域おこし協力隊は総務省の事業であり、過疎地域（武儀、上之保、洞戸、板取）を対象に、隊員は自らやりたい課題をもって地域指名をして来ています。隊員が行う内容によっては地域委員会が協力して行うものもありますが、必ずしも共同で行うというものではありません。それぞれの地域にあったやり方で行われているのが実態です。

・市民協働について

[意見 三島委員]

感想となりますが…。最近では行政と市民の「協働」ということが良く言われるが、どこが主体になるのかが分かりづらくなっているのではないかと思います。

従来は行政がやっていたことを現在は地域委員会が担うということが出てきています。そうした中で、行政がどうリーダーシップを取っていくか、何をどう進めていくかを明らかにするのが大切だと思います。

《社会教育委員の会》

- ・社会教育委員の会設置条例第3条により、清水宗夫委員を議長に選出

[清水宗夫議長あいさつ・以下進行]

[事務局より説明]

1 議事事項

- 1) 令和元年度関市社会教育委員の年間の会議及び研修計画について

- ① 第11回岐阜県社会教育推進大会

10月3日（木） 関市文化会館

※第3分科会会場係担当

担当地区（美濃地区）となることから、その他にも役務者としての協力をお願いします。

② 第50回東海北陸社会教育研究大会について

10月11日(木)～12日(金) 三重県津市

参加者は、清水宗夫委員、三島善伸委員に決定

③ 第2回社会教育委員の会 会議(兼 地域学校協働活動勉強会)について

9月実施予定

ぎふ地域学校協働活動センターのプログラム(出前講座)を活用

[清水議長]

以上の議事について質疑はありませんか。

10月の県大会については、来週第1回の実行委員会があります。分科会は3会場に分かれますし、委員の皆さんにはご協力をお願いします。

・質疑なし

《関市公民館運営審議会》

・関市公民館条例第8条により、会長に清水宗夫委員を選出

[清水宗夫会長・以下進行]

[事務局より資料に基づき説明]

1 議事

(1) 令和元年度年度公民館事業について

- ①中央公民館活動計画
- ②成人学校講座
- ③アカデミック講座
- ④さわやか学級
- ⑤ワクワクふれあい学習講座
- ⑥結婚支援事業
- ⑦令和2年関市成人式

[清水議長]

以上の議事について質問や意見はありませんか。

[早川委員]

結婚支援事業について、広報せきでも大きく特集が組まれており、明るいイメージで良いと思います。

[清水議長]

関市の成人式について、2023年以降のあり方についてはいつ決めるのですか。

[事務局]

今年度中には決定し公表したいと考えています。

この後、PTA関係者にも意見を聞く機会を設けたり、国が行った全国自治体の意向調査結果なども参考にしたいと思います。

[清水議長]

その他意見がないようでしたら議事を終了します。

◇閉会のあいさつ

[協働推進部長]

女性も男性も大変活発にご発言をいただき、ありがたく思います。

岐阜県社会教育推進大会では、大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。

午後3時45分 閉会